

未来を拓く地方協奏プラットフォーム

第14回 成果報告会

開催日時： 2022年 **3月4日（金）** 13:00～15:30

開催方法： オンライン（一般視聴歓迎 ※事前申込必要）

＜セッションⅠ＞

博士人材のためのキャリア開発

HIRAKUでは、博士課程後期学生やポストドクターのキャリア開発をサポートしています。長期インターンシップ派遣者の体験談、受入・採用企業から見たインターンシップ、未来博士3分間コンペティション受賞者の就職後の感想などを紹介します。

＜セッションⅡ＞

若手教員の研究活動最前線

HIRAKU の新進気鋭の若手教員が、自身の研究の魅力や今後の目標・方向性などをわかりやすく紹介します。また、彼らのキャリアを振り返りながら、研究者としてキャリアアップするための秘訣もお伝えします。

＜参加費＞ 無料

＜申込フォーム＞ 次のURLからアクセスしてください（右のQRコードからもアクセス可）
<https://forms.gle/LSUVKGv3jTuusHwH7>

＜申込締切＞ 2022年3月1日（火）正午（※申込締切後に接続先URLをお知らせします）

＜Webページ＞ https://hiraku.hiroshima-u.ac.jp/event/achievement_presentation_14th/

＜お問合せ先＞ 「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」運営協議会事務局

〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号

広島大学グローバルキャリアデザインセンター（若手研究人材養成担当）

Tel：082-424-2058 E-mail: hiraku@hiroshima-u.ac.jp



＜「HIRAKU」とは＞ 「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」の英訳“Home for Innovative Researchers and Academic Knowledge Users under the Program for Developing Next Generation Researchers”の略称。文部科学省の実施する科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業「次世代研究者育成プログラム」の取組で、広島大学・山口大学・徳島大学が共同実施機関となり（代表機関は広島大学）、連携機関には中国・四国地方を中心とする西日本の国公立大学、そして多くの企業や公的機関の協力を得て実施しています。「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業」とは、文部科学省が平成26年度より実施している、複数の大学等でコンソーシアムを形成し、企業等とも連携して、若手研究者や研究支援人材の流動性を高めつつ、安定的な雇用を確保しながらキャリアアップを図る仕組みを構築することを目的とした事業です。

第14回 HIRAKU成果報告会 プログラム

開催予定日：2022年3月4日（金）

時間	プログラム（敬称略）		
13:00	開会挨拶	安 倍 学	（広島大学 理事・副学長（学術・社会連携担当））
	来賓挨拶	山 村 康 子	（国立研究開発法人 科学技術振興機構 プログラム主管）
	<セッションⅠ> 博士人材のためのキャリア開発		
13:08	◎ イノベーション人材育成プログラムの8年間	三 須 敏 幸	（広島大学グローバルキャリアデザインセンター長）
13:15	◎ 長期インターンシップ受入・採用企業の声 「東ソーにおけるインターンシップについて」	柳 瀬 学	（東ソー(株) 有機材料研究所アミン誘導体グループリーダー）
13:25	◎ 長期インターンシップ経験者の就職後の振り返り		
	・ 薛 剣 飛	（東ソー(株) 有機材料研究所アミン誘導体G 研究員）	（派遣時：広島大学）
	・ 楊 典	（中国 南京科技職業学院 経済学 教員）	（派遣時：山口大学）
	・ SARDA Narendra Girish	（日立造船(株) プロセス・エンジニア）	（派遣時：徳島大学）
	・ 阿 部 夏 希	（広島文教大学 人間科学部 心理学科 講師）	（派遣時：広島大学）
	[Q&A]		
13:52	◎ 未来博士3分間コンペティション受賞者の就職後の振り返り		
	・ 田 代 啓 悟	（成蹊大学理工学部 物質生命理工学科 助教）	（出場時：山口大学）
	・ 上 田 梨 紗	（OATアグリオ(株) 研究開発部 バイオアッセイグループ 研究員）	（出場時：徳島大学）
	・ 筈 野 哲 史	（東京大学大気海洋研究所 日本学術振興会特別研究員PD）	（出場時：広島大学）
	[Q&A]		
14:10	休 憩		
	<セッションⅡ> 若手教員の研究活動最前線		
14:15	◎ テニユアトラックプログラムの8年間	相 田 美 砂 子	（広島大学 学長特命補佐（研究人材育成担当））
14:23	◎ HIRAKU教員が語る研究のビジョンと活動の振り返り		
	座長： 鈴 木 榮 一 郎	（広島大学 客員教授／公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団 常務理事／元・味の素(株) 上席理事）	
	（テニユアトラック着任教員）		
	・ 古 居 彬	（広島大学学術院 助教（大学院先進理工系科学研究科））	
	・ GALLEGOS RAMONET Alberto	（徳島大学大学院社会産業理工学研究部 理工学域 助教）	
	・ 白 石 レイ	（山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 准教授）	
	・ 郭 方 芹	（広島大学学術院 助教（大学院先進理工系科学研究科））	
	（テニユアトラック経験教員）		
	・ 岡 部 信 広	（広島大学学術院 准教授（大学院先進理工系科学研究科））	
	・ 原 裕 貴	（山口大学大学院創成科学研究科 理学系学域 講師）	
	・ KARANJIT Sangita	（徳島大学大学院医歯薬学研究部 薬学域 助教）	
	・ 緒 形 ひ と み	（広島大学学術院 准教授（大学院人間社会科学研究科））	
	[ディスカッション]		
15:05	HIRAKU事業の総括及び今後について		
	相 田 美 砂 子	（広島大学 学長特命補佐（研究人材育成担当））	
	上 西 研	（山口大学 理事・副学長（学術研究担当））	
	佐々木 卓也	（徳島大学 理事（研究担当）・副学長）	
15:20	閉会挨拶	相 田 美 砂 子	（広島大学 学長特命補佐（研究人材育成担当））